ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	No.23-2	調査位置				北　緯	36 ° 44 ’ 48.0000 ”
発注機関	栃木県日光土木事務所		調査期間	2007-08-08 ～ 2007-08-08		東　経	139 ° 30 ’ 39.0000 ”
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	1186.60 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 10.00 °
総掘進長	4.00 m	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	1186.37	0.23	0.23		アスファルト	黒褐			[0.01]道路のアスファルト。		
	1186.10	0.27	0.50		砕石	褐灰			[0.24]チップ状。道路砕石、あるいは風化岩。		
1					中硬岩 (MR)	灰			[0.85]安山岩溶岩。岩質は新鮮で、緻密堅硬。GL-1mm付近まで亀裂の発達が多く岩片状コア主体。[2.1]以深コア長5～20cm程度。割れ目は茶褐色に汚染されている。		
2											
3											
4	1182.60	3.50	4.00								

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 (0 10 20 30 40 50)
1.00 / 1.00	50 / 0			50 / 0	>50

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						08/08